

日本式コールドチェーン物流サービス規格（JSA-S1004）のASEANでの普及に向け、認証審査のためのガイドラインを策定しました。

運輸総合研究所は、ASEAN地域におけるコールドチェーン物流サービスの需要の高まりに鑑み、国土交通省と連携し、今年度「質の高いASEANコールドチェーンネットワーク構築のための調査検討委員会」を立ち上げ、調査・検討を行ってきました。今年度の委員会での検討の成果として、令和2年6月に発行された事業者間（B to B）におけるコールドチェーン物流サービス規格（JSA-S1004）に関し、認証機関が同規格の認証審査を行う際に確認すべき事項等を定めた「JSA-S1004 認証審査ガイドライン」を策定しました。（ガイドラインはこちら⇒<https://www.jttri.or.jp/JSA-S1004-gl>）

今後も、国土交通省、物流事業者等と連携し、また、4月1日にタイ・バンコクに開設予定の**アセアン・インド地域事務所（AIRO）**の活動を通じて、ASEAN地域における質の高いコールドチェーンネットワークの構築を目指して、調査及びセミナーなどの普及・啓発活動等を積極的に行ってまいります。

ASEANでは、人口増加や所得水準の向上に伴う食生活の多様化や、EC市場の拡大により、コールドチェーン物流サービスの需要が高まっていますが、現状では、安価ではあるものの低品質なサービスが提供されており、食の安全性の低下、輸送段階における食料の廃棄率の高さなどの課題を解決する必要があります。また、域内での我が国物流事業者の現地での競争力を一層高めていくためには、我が国の物流サービスを国際標準化する等、優れたサービスが適切に評価されるコールドチェーン市場の構築も図っていく必要があります。

このような状況を踏まえ、国土交通省は、アジア諸国の高まる物流需要を取り込むため、日本式コールドチェーン物流サービスの国際標準化や普及を重要施策として位置づけ、取組みを進めています。昨年6月には、その成果の1つとして、一般財団法人日本規格協会より、B to Bに係るコールドチェーン物流サービスに関する規格（JSA-S1004）が発行されました。

これを受け、国土交通省は昨年11月から関係省庁、関係団体、関係機関及び物流事業者で構成された「コールドチェーン物流サービス規格（JSA-S1004）に関する普及検討委員会」を設置し、同規格をASEAN地域に効果的に普及するための戦略等について議論を行っています。（今般、国土交通省が策定した普及戦略・アクションプランについてはこちら⇒https://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01_hh_000547.html）

一方、JSA-S1004の普及のためには、同規格が実際に認証できる体制の整備を図っていくことが不可欠であり、運輸総合研究所においては、国土交通省と連携し、行政、物流事業者、標準化団体、認証機関、コンサルタントといった幅広いメンバーからなる「質の高いASEANコールドチェーンネットワーク構築のための調査検討委員会」を設置し、昨年12月よりJSA-S1004の認証体制の整備等について調査検討を行ってきました。3回にわたる検討会での議論の結果、今般、JSA-S1004に関し、認証機関が同規格の認証審査を行う際に確認すべき事項等を定めた「JSA-S1004 認証審査ガイドライン」をまとめましたので公表致します。

JSA-S1004 認証審査ガイドライン⇒<https://www.jttri.or.jp/JSA-S1004-gl>

検討会の開催概要⇒https://www.jttri.or.jp/research/Hojo/objresearch_166.html

※ページ下の段参照

なお、運輸総合研究所は、4月1日にタイ・バンコクに開設予定の**アセアン・インド地域事務所（AIRO）**とも連携を図りながら、来年度以降も、質の高いASEANコールドチェーンネットワークの構築のための調査及びセミナーなどの普及・啓発活動等を積極的に行ってまいります。

連絡先：0354708420
運輸総合研究所国際部
担当：渡邊・高橋

**質の高いASEAN コールドチェーンネットワーク構築のための調査検討委員会
委員名簿**

委員	伊藤 弘	一般財団法人日本規格協会 執行役員 規格品質管理ユニット長
委員	内田 明美子	株式会社湯浅コンサルティング コンサルタント
委員	大上 直樹	ヤマトホールディングス株式会社 海外戦略立案推進機能 マネージャー
委員	大西 隆	一般社団法人日本冷蔵倉庫協会 (東京水産ターミナル株式会社 部長)
委員	鈴木 毅	日本通運株式会社 海外事業本部 海外事業統括部 次長
委員	谷合 隆	国土交通省 大臣官房参事官 (国際物流)
委員	鶴巻 剛志	郵船ロジスティクス株式会社 グローバルヘッドクォーター ビジネスデベロップメントグループ フードIVチーム
委員	中村 俊文	株式会社ニチレイロジグループ本社 執行役員 海外事業推進部長
委員	平田 純一	一般財団法人日本海事協会 調査開発部 部長
委員	町田 謙二	佐川急便株式会社 東京本社 品質保証部 部長
◎ 委員 (座長)	森 隆行	流通科学大学 商学部 教授
委員	米倉 真	一般社団法人日本物流団体連合会 業務部担当部長
委員	宿利 正史	一般財団法人運輸総合研究所会長
委員	佐藤 善信	一般財団法人運輸総合研究所理事長
委員	山内 弘隆	一般財団法人運輸総合研究所所長
委員	奥田 哲也	一般財団法人運輸総合研究所専務理事、 ワシントン国際問題研究所長

- JSA-S1004認証審査ガイドラインは、本規格の認証審査にかかる①認証審査手続き編及び②認証審査マニュアル編による2部構成とする。

JSA-S1004認証審査手続き編

1 認証審査手続きフローチャート

認証審査申込み・契約

- 2 2.1 認証審査申込み及び受理
- 2.2 契約
- 2.3 認証審査チームの編成

認証審査

- 3 3.1 作業マニュアル審査及び実地審査
- 3.2 フォローアップ審査

認証の決定及び登録

- 4 4.1 審査結果のレビュー、認証の決定及び鑑定書の発行、登録情報の公開
- 4.2 登録マークの使用

登録を維持するための審査

- 5 5.1 一般
- 5.2 中間審査
- 5.3 更新審査
- 5.4 臨時審査

6 登録の移転

7 登録の削除、一時停止及び範囲の拡大及び縮小

JSA-S1004認証審査マニュアル編

作業マニュアル審査及び実地審査の基本的な考え方

- 1 1.1 作業マニュアル審査における基本的な考え方
- 1.2 実地審査における基本的な考え方

「低温保管サービス」の作業マニュアル審査及び実地審査

- 2 2.1 関係法令等の順守
- 2.2 低温倉庫への貨物の入庫
- 2.3 低温保管
- 2.4 出庫
- 2.5 安全性及び衛生の確保
- 2.6 教育・訓練
- 2.7 設備・施設の維持管理

「低温輸送サービス」の作業マニュアル審査及び実地審査

- 3 3.1 関係法令等の順守
- 3.2 低温車両への貨物の積込み
- 3.3 輸送
- 3.4 積替え・積卸し
- 3.5 安全性及び衛生の確保
- 3.6 教育・訓練
- 3.7 設備・施設の維持管理

 ISO認証審査手続きを踏襲

 作業マニュアル審査及び実地審査の審査内容を記載